

# 船舶により「第37回横浜開港祭」の演出花火の見物を予定されている皆様へ

平成30年6月2日(土)19時20分～20時00分(予定) 荒天中止、順延なし

演出花火実施海域付近は非常に狭く危険なことから、船舶による見物をご遠慮下さい。

- 瑞穂ふ頭周囲、東水提、北水提等の防波堤及び各ふ頭の立入禁止区域内には絶対に入らないで下さい。
- 演出花火当日は航泊禁止区域が設定され、その区域は赤旗付青色閃光灯付浮標で明示されますので、その中には絶対に入らないで下さい。  
※船舶が航泊禁止区域内に入った場合には、花火打ち上げを中止する場合があります。
- 当日は横浜海上保安部巡視艇、横浜水上警察署警備艇、及び主催者の警戒船(青色閃光灯付)が周辺海域の警戒にあたるため、その指示に従って下さい。
- 横浜航路内及び他の船舶が航行する海域には**停留・錨泊**しないで下さい。
- 酒酔い操縦は禁止されています。
- 港内は相当の混雑が予想され、特に演出花火終了後は船舶同士の接触などに十分注意して下さい。
- 夜間、演出花火実施区域付近の東水提、北水提及び外防波堤(ベイブリッジ下)は背景光などにより大変見えにくくなりますので、低速で航行して下さい。
- 乗船人数は定員を超えないで下さい。
- 水路の事前調査、十分な見張り及び安全な速力での航行をお願いします。
- ライフジャケットを必ず常時着用して下さい。
- 免許受有者が必ず操縦して下さい。

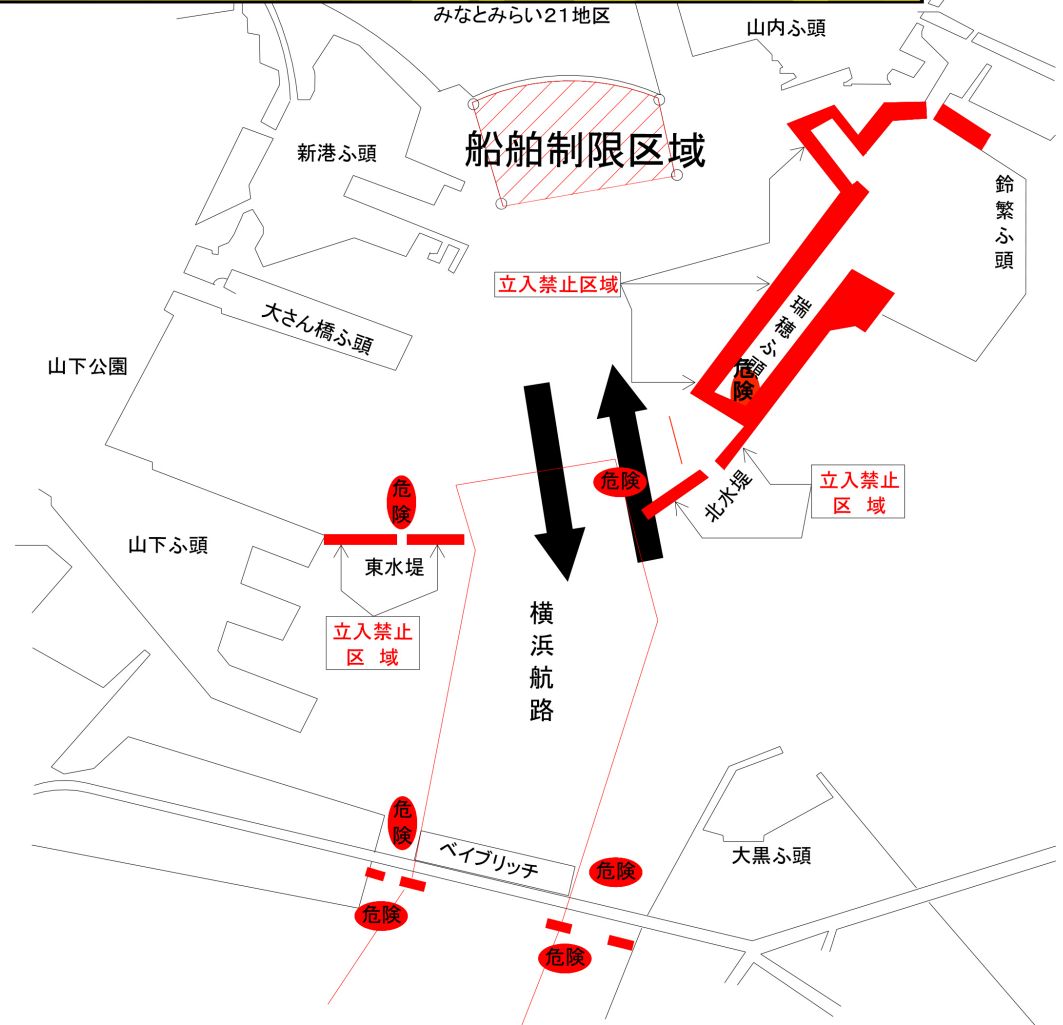
(第37回横浜開港祭に関する問い合わせ先)

主催「横浜開港祭協議会」横浜開港祭事務局  
TEL(045-212-5511)

海難事故・事件に関して 第三管区海上保安本部(118)  
港内交通に関して 横浜海上保安部(045-201-1671)

横浜水上警察署 (045-212-0110)  
横浜市港湾局 (045-671-2865)

※船舶が航泊禁止区域に入った場合には、花火打ち上げを中止する場合があります。



## [注意]

横浜港内では過去(平成12年以降)、「東水提」「北水提」など合わせて11件の事故が発生しています。この事故では、6人の方が死亡、31人が重軽傷と非惨な結果を招いています。これらの事故は「見張り不十分」で発生しています。ちょっとした気の緩みの結果、取り返しのつかない重大事故を招くということを肝に銘じ、操縦者はくれぐれも慎重な操舵を心がけるようにしましょう。